2024 第 1, 2, 3 RUTC 答えの永遠(2) (社)世界福音化伝道協会 www. weea. kr 2024年1月13日 週間祈りカード △産業宣教 △レムナント伝道学 人核心 △散らされた弟子たち 永遠の産業の背景(創 1:28) レムナントの学業の始まり ヨセフが見た答えの永遠(創 37:1-11) 永遠とつながる宣教の働き (使 17:1. 18:4. 19:8) (使 8:1-4, 26-40) レムナント学業の始まりは、勉強して祈るの □序論 刻印(根、体質) □序論 ヨセフにあった大きな傷 口本論 ではなく、祈りながら勉強しなさい 刻印されたとおり根をおろすので、刻印が一番重要だ。 1. 傷は重要な始まり 1.他の人が見るとき、絶対不可 □序論 1. 至急なこと- 7・7・7(Ⅱコリ 10:4-5) やぐらを祈りで建てなさ 1)がん-人を殺す霊的ながん 能なことがある。 1. レムナントは答えが今、来るのではなく、 い。私の中で暗闇のやぐらが崩れる。霊的に難しい方々は集中し 2) 道-福音を正しく知って味わえば傷は道になる。 1) それゆえ、神様が奴隷、捕 刻印されている。 なさい。神様のやぐらが私に建ってこそ、神様の旅程と道しるべ 2. そのために簡単に霊的サミットになった-RT7 の道(霊的サミットに 虚として送られた 2. 生活を通して刻印されたことが根をおろ 2) 今現在は属国 に従って行くことができる。 (二) 2. 必要なこと-皆さんは正確なミッションを、レムナントにはタラン 3. 答え 3) これから流浪の民として送 3 刻印されて、根をおろしたことで結果が出 1) 24-どこでも祈りを味わうことができる答え トを発見するのだ。 られる て、体質となる。 3. 重要なこと-目標 2) 25-どこでも答えを受けて、すべての人を通して神様の計画発見 -絶対不可能だが世界化され □本論 る道 (使 11:19) 1) 神の子どもとなる特権が与えられた。 3) 永遠の答え発見 1. 創 1:27-28 (根本的なやぐら、旅程、道しる 2. 絶対問題がある所-簡単に話せ 2) これが答えとして来ることが力だ。 口本論 ヨセフが持っていたこと 3) OUR このときから、ただ、他の人を生かす唯一性、教会を生か ば霊的問題 1. 永遠のことを所有-永遠の嗣業 1) 初めから私たちに神のかたちを植えた して世界を生かす再創造が出て来る。 1) 夢-契約を所有しているので夢にも出て来た 皆さんがすべきことが癒やし 2) いのちを与えて、従えよと言われた。 序論に集中すれば、競争者はいない。OUR のシステムが作られるた 2) 内容-世界福音化する具体的な夢 世界化を越えた福音化 3) 最初から与えられたのが光の経済だ。 めだ。みなさんが答えを受ければ地域、教会、次世代みな生かされ 3)確信-世界福音化のために呼ばれる。ミッション 1) 使 8:4-8 サマリア 病んだ 2.7人-やぐら、旅程、道しるべ る。祈り24しなさい。健康のために呼吸祈りをする方々は、安らか 7・7・7祈りを味わっていれば正確な契約が来る。味わって待ちなさ 者を癒やし 1) 創 41:38 「神の霊の宿る者」が先だ に少し吸い込んで、止めずに、はるかにたくさん息を吐き出せば良 2) ホレブ山で神様の御声を聞いた。 い。答えが来れば挑戦しなさい。 2) 使 8:26-40 エチオピアの宦 い。からだと霊を生かす祈りを24すれば良い。すると神の国のこと 3) サムエルの一言も落とされず、戦争が 伝 12:11 神様のみことばはよく打ち込まれた釘のようだ。 が成し遂げられる25の答えが来る。まことの力の人は競争しなくて なかった。 3) 使 13.16.19 医師が治すこ イザ 22:22-24 よく打ち込まれた杭の上にイスラエルのすべての栄光 も良い。永遠だ。 4) I サム 16:13 これからできていたダビデ とができない病気を治して がかかる。「私は世界を生かすサミットだ」と考えれば良い。 は最高の王になった。 □本論 永遠の産業 しまった。 2. 永遠の答え所有-永遠の作品 5) 霊(世の中) - 2倍の霊をくださいと言 聖書にある永遠の答えとその産業を見つけなさい。 3. 絶対不信仰、これが 1) 創 39:1-6 7・7・7 を味わっていれば作品が出て来る。主がすべ 1. 創 1:1-13、27 を見つけなさい。 会堂、この頃の言葉でいうと てのことに、あなたとともにおられるのだな。 6) ダニ 1:8-9 ダニエルチームがイザヤの 学校、そして講堂も出て来 1) みことばで万物を創造された。 2) 創 40:1-23 監獄-契約の永遠の答えを味わう作品を作る旅程 契約を握って心を定めた。 2) そして、創造の力が私に臨む。 る。 3) 創 41:1-38 夢のゆえにファラオに会って、総理になったヨセフ 7) 1.3.8 パウロが会堂でキリスト、神の 3) 人間にだけ神のかたちを植えた。これが神様の目標であった。 3. 永遠の遺産-永遠の未来所有 未来化するのだ。 国、ただ聖霊を教えた。 2. 創 1:28 地を従えて支配せよ。 1) 当為性 キリストという単 1) 創 45:1-5 神様が 237、5000 種族の門を開けられた。神がいのち 3. 絶対やぐら 1) すべての万物、獣の名を付ける知恵を与えられた。 語が出て来たのだ。 を救うために先に遣わされた。 1) Only が発見できるように 2) 征服せよ(従えよ) 2) そして、ものすごい答え 2) 創 50:10-21 お兄さんは私に悪を行ったが、神様は私に良いこと 2) Uniqueness になるように祈りなさい。 3) 支配せよ。統治だ。 礼拝-安息日 としてくださった。レムナントがいつも味わう力 3) Re-creation なるようにしなさい。こ 神様が人間に与えらえた初めての御声だ。 3) 実際の答え-神の国のこと 3) 創 50: 24-26 イスラエル民族が戻るとき、私の遺骨を持って帰っ れがレムナントの基準だ。 こういうことを見てパウロが てほしい。 □結論 1)根本的な祝福-エデンの園 2)自然に関する祝福 入ったのだ。今年、何箇所か □結論 今から始めなさい 1 器進備 3) 家庭の祝福を与えられた。 絶対やぐらを建てる、祈りを 1. 何を-7・7・7 祈り 1) 1 千やぐらを建てる準備と □結論 創3、6、11 してみなさい。 2)三つの庭がある神殿、 2. どのように 1) プラットフォーム-永遠の嗣業がプラットフォームになるように

神のかたちをエデンの園で奪われた。ネフィリムになって、崩れる バベルの塔を築いた。今も続いている。自ら救われることができな いので、キリスト中に入れば生かされる。

- 1. サタン-光の御使いとして現れた。良いことばで倒そうとする。
- 2. 勝つことができる道は、ただ-イエス・キリストだ。
- 3. キリストの御名で当然、回復しなければならない。宗教家ができ ない。必然だ。霊的問題を止める答えを教会に与えられた。絶対 だ。本当に始めなさい。
- 3) 私が献げる献金で世界福音化と教会を 生かすように祈りなさい。

ダビデは幼い時に契約を握ったその日から祈 った。

- 2. 霊的サミットに先に行くのだ。
- 3. 今から 7・7・7 やぐらを続けて祈りで積み なさい。
- 1) 至急 2) 契約と祈りの中でタラント発見 3) 237-5000 とならせなさい。

さい。

3. なぜか

△本当に神様のことを発見すれば働きが起こる。皆さんの力は必要な い。神の霊が宿る者が必要だ。

2) 見張り台-永遠の答えと作品が光を放つ見張り台になるように

3) アンテナー永遠の遺産である、全世界を生かすアンテナを立てな

2024 第 1, 2, 3 RUTC 答えの永遠(2) (社)世界福音化伝道協会 www. weea. kr

2024 年 1 月 14 日 週間祈りカード

△区域メッセージ第2週

金土日時代の急務な準備と永遠(マコ 3:13-15)

□序論

- 1. 三つの庭-多民族が来て 24 休むことができる教会システム
- 2. 祈り-タラント: レムナントに祈りを教えてこそ真のタラント発見する ようになる。
- 3. 24, 25, 永遠: どこにいても 24 になって、答えを受ける 25、他の人を生かす作品が出てくる永遠だ。

□本論

- 1. Ⅱコリ 10:4-5 私たちの中にサタンのやぐらを壊す必要がある。
 - 1) 創 3:15 創 3 章のやぐらが入っているので 15 節を教えてあげる必要がある。
- 2) [ヨハ3:8 「神の子が来たのは悪魔のわざ打ち破るためだ」
- 3) 使 3:6 「私にあるものをあげよう。ナザレのイエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい」
- 4) 使 1:1-3,8 「キリスト、神の国、しかし(ただ) 聖霊」を私たちの 次世代に教えてあげる必要がある。
- 2. 中にやぐらが建てられる必要がある。
- 1) プラットフォーム-あらかじめ作られる必要がある。
- 2) 見張り台-他の人に光を照らすことができる見張り台が建てられるのだ。
- 3) アンテナ-他の人と疎通すべきなので、神様と疎通して世界と疎通できるのだ。
- 3. タラントは神様が与えられることなのに見つけられない人が多い。
- 1) Heaven Iv 上から与えられることを教えてあげるべきだ。
- 2) Thronely -それよりもっと御座のことを教えてあげるべきだ。
- 3) Eternally -永遠に持続しなければならないことを教えてあげるべきだ。

口結論

- 1. 小学-暗唱 小学生には聖書暗唱をたくさんするようにすれば良い。ユダヤ人は暗唱をたくさんするが、韓国がただ一つも受けることができていないノーベル賞をユダヤ人は 1/3 を受けた。
- 2. 中高-フォーラム(読書)中高生が来れば、読書フォーラムをたくさんすれば良い。中高生は人生の始まりなので、とても複雑で大変で、だますことが多い。親にも話をあまりしない。
- 3. 大学-科学 大学生は自分をたくさん包装する。それゆえ、とても福音的ながらも、医学的で科学的なことを聖書的に話す必要がある。
- 4. 重職者-霊的サミット 重職者は、無条件に霊的サミットになって、神 様が与えられる力を受けるべきだ。
- 5. 教役者-やぐら 教役者はやぐらを建てる働きだけをすれば良い。すべての副教役者が生活が大変で、やぐらを作れない実情だ。祈る必要がある。
- 6. 青年-体験 青年たちはこのまま出て行けば勝てない。それゆえ、祈って答えを受けて体験をさせる必要がある。
- 7. 多民族-傷 多民族は傷があるのに隠す。この傷を解決するのが金土日時代だ。

△聖日1部

永遠の光の経済(使 2:43-47)

口序論_カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋の契約を信じれば良い。

- 1. カルバリの丘の契約は何か。
- 2. オリーブ山で何を語られたのか。
- 3. マルコの屋上の部屋では、どんなことが起こったのか。
- △一度は考えなければならない。体験する必要もなくて、信じれば良い ほとんどの信徒が、カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋 に関心がない。一番重要なことなのに関心がない。カルバリの丘、オ リーブ山、マルコの屋上の部屋の契約を説明してあげる必要がある。

口本論 光の経済

- 1.永遠の始まり(オリーブ山)-霊的サミットになりなさい。
 - 1) キリストから知るべきだ(使 1:1)
- 2) 神の国のこと(使 1:3)
- 3) しかし (ただ) 聖霊の満たしを受ければ力を受けて地の果てまで証 人になる(使 1:8)
- 2. 永遠の作品-マルコの屋上の部屋で起こったこと
 - 1) 神様のカー体験せずに神様が聖霊の力でともにおられることを信じる必要がある。この信仰で光の経済が回復し始める。
 - 2) 世界化される組織-15 か国が集まった(使 2:9-11)
 - 3) 正確な未来-息子や娘は預言(みことば伝達) し、老人は夢を見て、 青年は幻を見る(使 2:17-18)
- 3. 永遠の遺産-光の経済
 - 1) 伝道する者を助けること
- 2) 伝道する教会に献金すること
- 3) 次世代が世界宣教することができるように教えること

口結論 光の経済回復

1. アブラハム

あなたの子孫によって国々が祝福を受けるという神様の約束が信じられなかったので、行く所ごとに問題が起こった。みことばを悟ったら、光の経済を回復してくださった。神様が、あなたが見て踏む地をあなたに永遠に与えると言われた。そのときから、アブラハムは祭壇を築き始めた(創13:18)

- △皆さんが受ける祝福はお金ではなく、単なる経済でもなくて、光の経済だ。
- 2. ガイオ-すべての伝道者の家主
- 3. 私のような人だけいれば教会になるのか、今週に考えてみなさい。
- △私は礼拝を正しくしているのか。なぜ私は献金ができないのか。この 考えだけをしたが、神様が答えを与え始められた。今週の皆さんの祈 りだ。「光の経済を回復させてください」

△聖日2部/国内外伝道委員会献身礼拝

過去、現在、未来を変えた永遠の答え(使 3:1-12)

午後三時の祈りの時間に-朝、昼、夜に10分ずつだけ祈っても、癒やされて答えが起こる。祈りができるくらいゆっくり呼吸して祈れば良い。過去、現在、未来を変えなければ、ここで死ぬ。永遠の答えを神様が与えられたのだ。

生まれつき足の不自由な人であったこと-運命

毎日-そこに座っていたので皆が知っている。この足の不自由な人をペテロが立て起こしたのだ。

□序論

- 1. 肉体的、物質的な献身でない、足の不自由な人を立て起こす霊的献身したペテロ
- 2. 運命を変えてしまった 3. 権威祈り(御名) -イザ7:14、ヨハ14:14 □本論 三つの日程表

1. 祈りの日程表

- 1) 使 1:3 やぐら、旅程、道しるべ続けて祈り
- 2) 使 3:1 祈りの日程表があったペテロ、ヨハネ
- 3) 使 2:46-47 (24, 25, 00) 毎日、答えが来る時刻表
- 2. 伝道の日程表-小さなことだけでも祝福を受ける。
- 1)キリストの御名が初めて証しされる所に働き

イザ7:14 その名はインマヌエル、ヨハ14:14 わたしの名で祈りなさい。 暗闇がぶるぶる震える名前だ。

- 2) だれもできないこと
- 3) イエス・キリストの御名を持った者は、だれでもすることができる。
- △私はどのように伝道すれば良いのか。私の状態に合うように組んでみなさい。ものすごい働きが起こる。この祝福を体験すれば良い。
- 3. 癒やし日程表-イエス・キリストの御名でだれでも祈れる
 - 1) 使 3:1-12 ペテロが、以前から見て祈って適切なタイミングにナザレのイエス・キリストの名によって起きて歩きなさいと言った
- 2) 使 8:4-8 サマリアに行ってイエス・キリストの御名で
- 3) 使 13:5-12 パウロはここでナザレのイエス・キリストの御名で
- 4) 使 16:16-18 悪霊につかれた人にナザレのイエス・キリストの御名によって
- 5) 使 19:8-20 ティラノの病気の者がナザレのイエス・キリストの御名で癒やし

口結論 準備

1. 金土日時代

- 1) 癒やしメッセージ-イエス・キリストの御名によって祈るのに、どのように病人が癒されるのか体験してみなさい。1:1 より、集まって礼拝する時に働き(金)
- 2)連合-一つになってレムナントが道を見ることができるように(土) 3)答え(流れ)を見ることができるべき(日)
- 2. 三つの庭(24, 25, 00) 多民族、病んだ者が来て 24 できる教会、子ども たちの庭
- 3. 私たちの証拠は三つだ。カルバリの丘でキリストがすべての問題を解決された。呪い、わざわい、暗闇、運命を終わらせた。オリーブ山でミッションを伝達したのだ。マルコの屋上の部屋で力を体験するようにさせたのだ。これで世界福音化するようにさせるのだ。